

## 2. 教育学部の専門教育科目卒業要件

教育学部の卒業要件単位 134～146 単位  
(教養教育科目 28 単位, 専門教育科目 106～118 単位)

### <はじめに>

教育学部学校教育教員養成課程では、卒業要件として複数の教員免許を取得することが義務づけられています。卒業要件とは、卒業するために必要な条件のことを言います。教育学部では、卒業要件となる教員免許のうち、コースごとに指定される一つめの主たる免許のことを「**主免**」、二つめの免許のことを「**副免**」という名称で位置づけます。(ただし、特別支援教育コースでは特別支援学校教諭一種免許状の基礎として取得する免許のことを「**基礎免**」と呼びます。)また、主免・副免(基礎免)以外の教員免許で、卒業要件とはならない免許のことを「**その他の免許**」として、それぞれを区別しています。複数免許(主免・副免(基礎免))の組み合わせパターンはコースごとに異なりますので注意してください。

以下は、コースごとに、「主免・副免(基礎免)」の組み合わせパターンとその注意事項、そして卒業要件単位の一覧表を提示します。まずはこの項の表でその輪郭をつかんでください。

なお、各コースの区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

### 2. 1 卒業要件単位数

#### 2. 1. 1 小学校教育コース

小学校教育コースでは、主免として「小学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免としてもう一つの免許を取得しなくてはなりません。免許取得の組み合わせパターンはサブコースによって異なります。

教科サブコース(国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育)については、卒業要件として「小学校一種+中学校二種(所属サブコース)」免許の取得が義務づけられています。

教科以外のサブコース(教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育)については、「小学校一種+中学校二種」又は「小学校一種+特別支援一種」のどちらかのパターンの免許取得が義務づけられています。

##### (1) 国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育の各サブコース

区分	コース	小学校教育コース
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	
転換教育科目		1
教職専門科目		42
教科専門科目		32
所属専門科目(中学校教科専門科目)		16(～21)
選択科目		12
卒業研究		6
専門教育科目 計		109(～114)
教養教育科目		28
合 計		137(～142)

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 区分「所属専門科目 16 単位」では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる教科専門科目の単位数が 16 単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計 109 単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目 12 単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## (2) 教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース

区分	コース	
	小学校教育コース（教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育サブコース）	「小学校一種＋特別支援一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
転換教育科目	1	1
教職専門科目	4 2	3 9
教科専門科目	3 2	3 2
所属専門科目	1 0	6
選択必修科目	(中学校教科専門科目) 1 2 (~2 1)	(特別支援教育に関する科目) 2 6
選択科目	6	2
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	1 0 9 (~1 1 8)	1 1 2
教養教育科目	2 8	2 8
合 計	1 3 7 (~1 4 6)	1 4 0

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 区分「選択必修科目 1 2 単位」（中学校教科専門科目）では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる中学校の教科専門科目の単位数が 1 2 単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数（専門教育科目計 1 0 9 単位）を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目 6 単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

### 2. 1. 2 中学校教育コース

中学校教育コースでは、主免として「中学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免としてもう一つの免許を取得しなくてはなりません。免許取得の組み合わせは、次の二つのパターンがあります。すなわち、①所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許と「小学校二種」免許の組み合わせ、あるいは、②所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許と他教科の「中学校二種」免許の組み合わせ、のいずれかのパターンでの免許取得が義務づけられています。

区分	中学校教育コース	
	「中学校一種＋小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	「中学校一種＋中学校他教科二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
転換教育科目	1	1
教職専門科目	4 2	4 1
教科専門科目	(小学校教科専門科目) 1 6	(他教科専門科目【副免】) 1 2 (~2 1)
所属専門科目(各科指定科目)	3 8	3 8
選択科目	4	8
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	1 0 7	1 0 6 (~1 1 5)
教養教育科目	2 8	2 8
合 計	1 3 5	1 3 4 (~1 4 3)

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

注) 「中学校一種＋中学校他教科二種」免許を取得する場合、区分「他教科専門科目【副免】 1 2 単位」で、副免とする教科の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる教科専門科目の単位数が 1 2 単位を超える教科があります。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数（専門教育科目計 1 0 6 単位）を超

える場合があります。その場合には上表の「選択科目 8 単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## 2. 1. 3 理数教育コース

理数教育コースでは、専修ごとに複数免許の取得パターンが異なります。小学校教育専修では、主免として「小学校一種」免許を取得することはもちろんですが、副免として、所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許を取得しなくてはなりません。中学校教育専修では、主免として、所属するサブコースの教科に対応する「中学校一種」免許を、副免として「小学校二種」免許を取得することが卒業要件として義務づけられています。

区分 専修	小学校教育専修	中学校教育専修
	「小学校一種＋中学校一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数	「中学校一種＋小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数
転換教育科目	1	1
教職専門科目	4 4	4 4
教科専門科目	(小学校教科専門科目) 3 0	(小学校教科専門科目) 1 6
所属専門科目	2 8	3 6
選択科目	2	6
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	1 1 1	1 0 9
教養教育科目	2 8	2 8
合 計	1 3 9	1 3 7

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

## 2. 1. 4 特別支援教育コース

特別支援教育コースでは、主免として「特別支援学校一種」免許の取得が義務づけられています。また、基礎免として「小学校一種免許」あるいは「中学校一種免許」のいずれかを取得することが卒業要件として義務づけられています。

区分 基礎免	小学校免許を取得する場合の卒業要件単位数	中学校免許を取得する場合の卒業要件単位数
転換教育科目	1	1
教職専門科目	3 9	3 9
教科専門科目	3 2	(各科指定教科専門科目) 3 2
所属専門科目（特別支援教育に関する科目）	2 6	2 6
選択科目	3	3
卒業研究	6	6
専門教育科目 計	1 0 7	1 0 7
教養教育科目	2 8	2 8
合 計	1 3 5	1 3 5

区分ごとの具体的な科目一覧と単位数は、次項「3. 授業科目及び履修年次」に掲載されています。

## 2. 2 卒業要件科目（教育学部専門教育科目）

卒業要件となる専門科目の一覧表をコースごとに示します。それぞれのコースの表に記載されている科目の単位をすべて修得し、かつコースごとに定められた複数の教員免許状を取得し資格を得た場合に卒業要件を満たすことになります。なお、副免として中学校教員免許を取得する場合には、教科によって免許取得に必要な単位数が異なります。以下の表に記された合計単位数を超える場合がありますので注意してください。

### 2. 2. 1 小学校教育コース

#### (1) 国語・社会・英語・音楽・美術・保健体育の各サブコース

区分 コース 転換教育科目	小学校教育コース		別欄①科目  教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A  別欄②科目  教育法規 学校経営・制度論	
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数			
	科目名	単位数		
基礎ゼミナール	1単位			
教職専門科目	教職入門	2		
	教育概論	2		
	学校安全学と防災教育	2		
	教育・学校心理学	2		
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(小)	1		
	学校体験実習(小)	1		
	教育実習研究(小)	1		
	教育実習研究(中・高)	1		
教科専門科目	小学校教育実習	4		
	中学校教育実習	2		
	教職実践演習	2		
	小計 42単位			
	小学校算数	2		
	小学校理科	2		
	小学校体育A	1		
	小学校英語	2		
	小学校音楽A	1		
	小学校国語	2		
所属専門科目	小学校社会	2		
	小学校図画工作	2		
	小学校家庭科	2		
	小学校生活科	2		
	教科の指導法(小学校10教科)	20		
	小計 32単位			
	配属サブコースの科目(中学校教科専門科目)から	14(～19)		
	教科の指導法(中学校)	2		
	小計 16(～21)単位			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択		12単位	
卒業研究	卒業研究		6単位	
合計	109(～114)単位			

注) 区分「所属専門科目 16 単位」では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる教科専門科目の単位数が 16 単位を超える教科があります(保健体育 2.1 单位)。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計 10.9 单位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目 12 単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2) 教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース<「小学校一種＋中学校二種」免許を取得する場合>

区分 コース	小学校教育コース		別欄①科目	
	「小学校一種+中学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2
	科目名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナー		1単位	
教職専門科目	教職入門	2		
	教育概論	2		
	学校安全学と防災教育	2		
	教育・学校心理学	2		
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(小)	1		
	学校体験実習(小)	1		
	教育実習研究(小)	1		
	教育実習研究(中・高)	1		
教科専門科目	小学校教育実習	4		
	中学校教育実習	2		
	教職実践演習	2		
	小 計	42単位		
	小学校算数	2		
教科専門科目	小学校理科	2		
	小学校体育A	1		
	小学校英語	2		
	小学校音楽A	1		
	小学校国語	2		
	小学校社会	2		
	小学校図画工作	2		
	小学校家庭科	2		
	小学校生活科	2		
	教科の指導法(小学校10教科)	20		
所属専門科目	小 計		32単位	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。
	配属サブコースの科目から	10単位		
選択必修科目	中学校教科専門科目から	10(～19)		
	教科の指導法(中学校)	2		
選択科目※	小 計		12(～21)単位	
	教育学部の専門教育科目から選択	6単位		
卒業研究	卒業研究	6単位		
合 計	109(～118)単位			

注) 区分「選択必修科目 12 単位」では、それぞれ副免とする中学校免許の教科専門科目を履修してください。

「4.2.2(2)教科毎の科目・中・高」以降を参照。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります(技術1.5単位、理科1.4単位、音楽1.5単位、社会1.6単位、保健体育2.1単位)。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計10.9単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目 6 単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(3) 教育学・心理学・情報教育学・特別支援教育の各サブコース<「小学校一種+特別支援一種」免許を取得する場合>

区分 コース	小学校教育コース		別欄①科目	
	「小学校一種+特別支援一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数			
	科目名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナー		1単位	
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	
	教育概論	2		
	学校安全学と防災教育	2		
	教育・学校心理学	2	別欄②科目	
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(小)	1		
	学校体験実習(小)	1		
	教育実習研究(小)	1		
	小学校教育実習	4		
	教職実践演習	2		
小計		39単位		
教科専門科目	小学校算数	2	選択科目※について  他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	
	小学校理科	2		
	小学校体育A	1		
	小学校英語	2		
	小学校音楽A	1		
	小学校国語	2		
	小学校社会	2		
	小学校図画工作	2		
	小学校家庭科	2		
	小学校生活科	2		
小計		20		
小計		32単位		
所属専門科目	配属サブコースの科目から		6単位	
選択必修科目	特別支援教育に関する科目		26単位	
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択		2単位	
卒業研究	卒業研究		6単位	
合計	112単位			

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## 2. 2. 2 中学校教育コース

### (1)「中学校一種＋小学校二種」免許を取得する場合

区分	コース	中学校教育コース		別欄①科目 教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2		
		「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数					
		科目名	単位数				
転換教育科目	基礎ゼミナール		1単位				
教職専門科目	教職入門		2				
	教育概論		2				
	学校安全学と防災教育		2				
	教育・学校心理学		2				
	発達心理学		2				
	特別支援教育		2				
	右記別欄①から1科目選択必修		2				
	右記別欄②から1科目選択必修		2				
	道徳教育の理論と実践		2				
	総合的な学習の時間の理論と実践		2				
	特別活動の理論と方法		2				
	教育課程・教育方法論		2				
	教育におけるICT活用法		1				
	プログラミング基礎		1				
	生徒指導・進路指導		2				
	教育相談		2				
	観察実習(中・高)		1				
	学校体験実習(中・高)		1				
	教育実習研究(中・高)		1				
教科専門科目	教育実習研究(小)		1				
	中学校教育実習		4				
	小学校教育実習		2				
	教職実践演習		2				
		小計	42単位				
	小学校算数		2				
	小学校理科		2				
	小学校音楽A		1				
	小学校体育A		1				
	小学校英語		2				
所属専門科目	小学校国語		2				
	小学校社会		2				
	小学校図画工作		2				
	小学校家庭科		2				
	小学校生活科		2				
	教科の指導法(小学校)		12				
		小計	16単位				
	各科で指定する中学校教科専門科目		30				
	教科の指導法(中学校)		8				
		小計	38単位				
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択		4単位	選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。			
卒業研究	卒業研究		6単位				
合 計		107単位					

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2)「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合

区分	コース	中学校教育コース		別欄①科目	
		「中学校一種+中学校他教科二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数			
		科目名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナール		1単位		
教職専門科目	教職入門	2		教育の思想 2	
	教育概論	2		教育の歴史 2	
	学校安全学と防災教育	2		教育学特殊講義A 2	
	教育・学校心理学	2			
	発達心理学	2			
	特別支援教育	2			
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道徳教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	観察実習(中・高)	1			
	学校体験実習(中・高)	1			
	教育実習研究(中・高)	1			
	中学校教育実習(主免)	4			
	中学校教育実習(副免・他教科)	2			
	教職実践演習	2			
		小計	41単位		
教科専門科目 【副免】	中学校教科専門科目(副免・他教科)	10(～19)		選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	
	教科の指導法(中学校(副免・他教科))	2			
		小計	12(～21)単位		
所属専門科目 (教科専門科目 (主免))	各科で指定する中学校教科専門科目(主免)	30			
	教科の指導法(中学校(主免))	8			
		小計	38単位		
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	8単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計		106(～115)単位			

注) 区分「教科専門科目【副免】」の12単位は、副免とする他教科の教科専門科目を履修してください。

「4.2.2(2)教科毎の科目・中・高」以降を参照。ただし、選択した教科によっては、二種免許でも免許取得に必要となる教科専門科目の単位数が12単位を超える教科があります(理科14単位、音楽15単位、社会16単位、技術15単位、保健体育21単位)。このことから、副免として選択した教科によっては、卒業最低単位数が上表の合計単位数(専門教育科目計106単位)を超える場合があります。その場合には上表の「選択科目※8単位」を活用して、免許取得に必要な単位を満たすことができます。なお、副免の取得についての詳細は「4.副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## 2. 2. 3 理数教育コース

### (1) 小学校教育専修 <「小学校一種+中学校一種」免許を取得する場合>

区分 コース・サブコース 専修	理数教育コース・理科及び数学サブコース		別欄①科目			
	小学校教育専修		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2		
	「小学校一種+中学校一種」免許を取得する場合の卒業要件単位数					
	科 目 名	単位数				
転換教育科目	基礎ゼミナール	1単位				
教職専門科目	教職入門	2	別欄②科目	2 2		
	教育概論	2				
	学校安全学と防災教育	2				
	教育・学校心理学	2				
	発達心理学	2				
	特別支援教育	2				
	右記別欄①から1科目選択必修	2				
	右記別欄②から1科目選択必修	2				
	道徳教育の理論と実践	2				
	総合的な学習の時間の理論と実践	2				
	特別活動の理論と方法	2				
	教育課程・教育方法論	2				
	教育におけるICT活用法	1				
	プログラミング基礎	1				
	生徒指導・進路指導	2				
	教育相談	2				
	ICTを活用した理数教育	2				
	観察実習(小)	1				
	学校体験実習(小)	1				
	教育実習研究(小)	1				
	教育実習研究(中・高)	1				
教科専門科目	小学校教育実習	4				
	中学校教育実習	2				
	教職実践演習	2				
	小 計	44単位				
	小学校音楽A	1				
	小学校体育A	1				
	小学校英語	2				
所属専門科目	小学校国語	2				
	小学校社会	2				
	小学校図画工作	2				
	小学校家庭科	2				
	小学校生活科	2				
	教科の指導法(小学校10教科)	20				
	小 計	30単位				
選択科目※	各科で指定する中学校教科専門科目	20				
	教科の指導法(中学校)	8				
	小 計	28単位				
卒業研究	卒業研究	6単位				
合 計		111単位				

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

(2) 中学校教育専修 <「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合>

区分 コース・サブコース 専修	理数教育コース・理科及び数学サブコース		別欄①科目  教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	
	中学校教育専修			
	「中学校一種+小学校二種」免許を取得する場合の卒業要件単位数			
	科 目 名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナール	1単位	別欄②科目  教育法規 学校経営・制度論	
教職専門科目	教職入門	2		
	教育概論	2		
	学校安全学と防災教育	2		
	教育・学校心理学	2		
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	ICTを活用した理数教育	2		
	観察実習(中・高)	1		
	学校体験実習(中・高)	1		
教科専門科目	教育実習研究(中・高)	1		
	教育実習研究(小)	1		
	中学校教育実習	4		
	小学校教育実習	2		
	教職実践演習	2		
	小 計	44単位		
	小学校音楽A 小学校体育A 小学校英語 小学校国語 小学校社会 小学校図画工作 小学校家庭科 小学校生活科	1 1 2 2 2 2 2 2	選択科目※について  他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	
所属専門科目	教科の指導法(小学校)	12		
	小 計	16単位		
	各科で指定する中学校教科専門科目 教科の指導法(中学校)	28 8		
選択科目※	小 計	36単位		
	教育学部の専門教育科目から選択	6単位		
	卒業研究	6単位		
合 計		109単位		

副免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## 2. 2. 4 特別支援教育コース

(1) 基礎免として小学校免許を取得する場合

区分	コース	特別支援教育コース		別欄①科目	
		基礎免として小学校免許を取得する場合の卒業要件単位数			
		科目名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナール	1単位			
教職専門科目	教職入門	2		教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	
	教育概論	2			
	学校安全学と防災教育	2			
	教育・学校心理学	2			
	発達心理学	2			
	特別支援教育	2			
	右記別欄①から1科目選択必修	2			
	右記別欄②から1科目選択必修	2			
	道徳教育の理論と実践	2			
	総合的な学習の時間の理論と実践	2			
	特別活動の理論と方法	2			
	教育課程・教育方法論	2			
	教育におけるICT活用法	1			
	プログラミング基礎	1			
	生徒指導・進路指導	2			
	教育相談	2			
	観察実習(小)	1			
	学校体験実習(小)	1			
	教育実習研究(小)	1			
	小学校教育実習	4			
	教職実践演習	2			
小計		39単位			
教科専門科目	小学校算数	2			
	小学校理科	2			
	小学校体育A	1			
	小学校英語	2			
	小学校音楽A	1			
	小学校国語	2			
	小学校社会	2			
	小学校図画工作	2			
	小学校家庭科	2			
	小学校生活科	2			
選択必修 5単位					
教科の指導法(小学校10教科)		20			
小計		32単位			
所属専門科目	特別支援教育に関する科目	26単位			
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	3単位			
卒業研究	卒業研究	6単位			
合計	107単位				
				選択科目※について 他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	

基礎免の取得についての詳細は「**4. 副免及びその他の教員免許の取り方について**」以降を必ず参照してください。

(2) 基礎免として中学校免許を取得する場合

区分 コース	特 別 支 援 教 育 コ ー ス		別欄①科目	
	基礎免として中学校免許を取得する場合の卒業要件単位数			
	科 目 名	単位数		
転換教育科目	基礎ゼミナール	1単位		
教職専門科目	教職入門	2	教育の思想 2	
	教育概論	2	教育の歴史 2	
	学校安全学と防災教育	2	教育学特殊講義A 2	
	教育・学校心理学	2		
	発達心理学	2		
	特別支援教育	2		
	右記別欄①から1科目選択必修	2		
	右記別欄②から1科目選択必修	2		
	道徳教育の理論と実践	2		
	総合的な学習の時間の理論と実践	2		
	特別活動の理論と方法	2		
	教育課程・教育方法論	2		
	教育におけるICT活用法	1		
	プログラミング基礎	1		
	生徒指導・進路指導	2		
	教育相談	2		
	観察実習(中・高)	1		
	学校体験実習(中・高)	1		
	教育実習研究(中・高)	1		
	中学校教育実習	4		
	教職実践演習	2		
	小 計	39単位	選択科目※について	
教科専門科目	各科で指定する中学校教科専門科目	24	他学部の科目、国際教育科目、いわて高等教育コンソーシアム単位互換科目及び海外協定大学の科目のうち、本学部の科目として認定できなかった科目を、選択科目として上限単位数まで卒業要件として認定することができます。	
	教科の指導法(中学校)	8		
	小 計	32単位		
所属専門科目	特別支援教育に関する科目	26単位		
選択科目※	教育学部の専門教育科目から選択	3単位		
卒業研究	卒業研究	6単位		
合 計		107単位		

基礎免の取得についての詳細は「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降を必ず参照してください。

## 2. 3 教育実習の受講資格及び卒業研究の着手条件、履修科目登録単位の上限について

### I 教育実習の受講資格

#### (1) 主免教育実習、基礎免教育実習、教育実習研究の受講資格

小学校教育コース、中学校教育コース、理数教育コースの学生が、主免教育実習及び教育実習研究を受講するためには、3年次開始時（又は受講しようとする年度の初め）までに、次の1.～3.の条件を満たしていることが必要である。

特別支援教育コースの学生が、卒業要件となる基礎免教育実習及び教育実習研究を受講するためには、3年次開始時（又は受講しようとする年度の初め）までに、次の1.～3.の条件を満たしていることが必要である。

1. 「基礎ゼミナール」、「教職入門」、「教育概論」、「生徒指導・進路指導」、「教育相談」、「観察実習」、「学校体験実習」を履修（単位取得）済みであること。
2. 実習する校種ごとに、以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
  - ・小学校で実習をする場合は、小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
  - ・中学校で実習をする場合は、中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
3. 次に掲げる単位数以上の単位を取得済みであること。

教養教育科目	18単位
専門教育科目	30単位

#### (2) 副免教育実習の受講資格

小学校教育コース、中学校教育コース、理数教育コースの学生が、副免教育実習を受講するためには、副免教育実習を受講しようとする年度の初めまでに、次の1.と2.の条件を満たしていることが必要である。

1. 主免教育実習を履修済みであること。  
(ただし、4年次で主免教育実習と副免教育実習を同時に履修する場合に限り、主免教育実習と副免教育実習の同時履修を認めるものとする。)
2. 実習する校種ごとに、以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
  - ・小学校で実習をする場合は、小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
  - ・中学校で実習をする場合は、中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
  - ・特別支援学校で実習をする場合は、「特別支援教育概説」を履修済みであること、及び「知的障害者の心理・生理・病理」、「知的障害教育課程論」、「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

#### (3) 特別支援教育コースの特別支援学校での教育実習の受講資格

特別支援教育コースの学生が、特別支援学校で教育実習を受講するためには、特別支援教育実習を受講しようとする年度の初めまでに、次の1.と2.の条件を満たしていることが必要である。

1. 卒業要件となる基礎免教育実習を履修済みであること。  
(ただし、4年次で基礎免教育実習と特別支援教育実習を同時に履修する場合に限り、基礎免教育実習と特別支援教育実習の同時履修を認めるものとする。)
2. 「特別支援教育概説」を履修（単位取得）済みであること、及び「知的障害者の心理・生理・病理」、「知的障害教育課程論」、「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

#### (4) 卒業要件となっていない教員免許（その他の免許）取得のための教育実習の受講資格

卒業要件となっていない教員免許（その他の免許）を取得するための教育実習の受講には、教育実習を受講しようとする年度の初めまでに、次の1.と2.の条件を満たしていることが必要である。

1. 主免教育実習（小学校教育コース、中学校教育コース、理数教育コース）あるいは基礎免教育実習（特別支援教育コース）を履修済みであること。  
ただし、4年次で主免教育実習（基礎免教育実習）とその他の免許取得のための教育実習を同時に履修する場合に限り、主免教育実習（基礎免教育実習）との同時履修を認めるものとする。
2. 実習する校種ごとに、以下の単位を履修（単位取得）済みであること。
  - ・小学校で実習をする場合は、小学校の教科の指導法から最低6単位を履修済みであること。
  - ・中学校で実習をする場合は、中学校の該当教科の教科指導法から最低2単位を履修済みであること。
  - ・特別支援学校で実習をする場合は、「特別支援教育概説」を履修済みであること、及び「知的障害者の心理・生理・病理」、「知的障害教育課程論」、「知的障害教育指導法」の3科目から最低4単位を履修済みであること。

### II 卒業研究の着手条件

#### (1) 卒業研究の着手条件

学校教育教員養成課程のすべてのコースで、3年次終了時までに、次に掲げる単位数以上の単位を取得済みの場合、4年次4月から卒業研究に着手できる。

教養教育科目	22単位
専門教育科目	75単位

なお、3年次終了時までに上記単位数を取得できなかった場合には、単位数条件を満たした次の学期から卒業研究に着手できる。

#### (2) 卒業研究期間

卒業研究の研究期間は、指導教員の指導のもとに少なくとも1年間を要するものとする。

#### (3) 卒業研究論文の提出

卒業研究をまとめた論文（卒業研究論文）を、指定された日時までに学部長宛てに提出すること。なお、卒業研究論文は卒業制作、卒業演奏等に替えることができる。

### III 履修科目登録単位の上限（C A P制）の特例

教育学部学生の履修登録単位数は、28単位を上限とするが、28単位の内、所属するコース又はサブコースにより取得を義務づけられた一つめの教育職員免許状の取得にかかる授業科目の登録は24単位を上限とする。なお、成績優秀者に認定されると、次の学期の履修は、一つめの教育職員免許状の取得に関する科目に関わらず28単位まで例外として履修登録ができる。

### 3. 授業科目及び履修年次

＜注意事項＞標準履修年次について

以降の各ページに記載されている「標準履修年次」とは、あくまで履修が望ましい年次を示しているものであり、その年次以降であれば履修可能である。

例) 標準履修年次で2年前期の欄に○が記されている科目の場合は、2年次だけでなく3年次、4年次でも履修できる。

#### 3. 1 教職専門科目

＜一覧表＞

教員免許法上の区分		科 目 名	単位数
教育の基礎的理解に関する科目	・教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職入門	2
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育概論	2
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項		
	・教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	別欄① 教育の思想 教育の歴史 教育学特殊講義A	2 2 2
		選択 教育学演習A 教育学演習B	1 1
	・教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	学校安全学と防災教育	2
		別欄② 教育法規 学校経営・制度論	2 2
		選択 いわての復興教育 教育学演習D 教育学演習E 教育学演習F 小規模学校教育論	2 1 1 1 2
	・児童、生徒の心身の発達及び学習の過程	教育・学校心理学 発達心理学 心理学概論 教育心理学演習 発達心理学演習 障害者・障害児心理学	2 2 2 1 1 2
	・特別の支援を必要とする児童、生徒に対する理解	特別支援教育	2
道徳・総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	・道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践	2
	・総合的な探究の時間の指導法	総合的な学習の時間の理論と実践	2
	・特別活動の指導法	特別活動の理論と方法	2
	・教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程・教育方法論	2
	・教育の方法及び技術	教育学特殊講義B	2
	・教育の方法及び技術	教育学演習C 教育学演習G 授業実践研究 小学校実践研究	1 1 2 1
	・情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	教育におけるICT活用法	1
	・生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導	2
	・進路指導（キャリア教育に関する基礎的な事項を含む。）の理論及び方法		
	・教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	教育相談 臨床心理学概論 心理演習 心理的アセスメント 心理学的支援法	2 2 1 1 1
する教育実践科目に関する	・教育実習	観察実習 学校体験実習 教育実習 教育実習研究	1 1 4 1
	・教職実践演習	教職実践演習	2

〈教職専門科目・個表〉

科 目 名	単 位 数	コース・単位数												標準履修年次【備考1】							
		小学校教育コース				中学校教育コース				理数教育コース				特別支援教育コース				1年	2年	3年	4年
		小一・小二 小一・小二級		小一・小二級+物文・一級 教育心理学・精神保健教育・ 教員実習コース		中一・中二級		中一・中二級+他教科二級 小学校教育専修		中一・中二級		中一・中二級 小学教育専修		特支一級+小一級 小学基礎免許							
生徒指導・進路指導	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後
教育相談	1	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○
臨床心理学概論	2																				
心理演習	1																				
心理的アセスメント	1																				
心理的支援法	1																				
観察実習(小)	1																				
観察実習(中・高)	1																				
学校体験実習(小)	1																				
学校体験実習(中・高)	1																				
小学校教育実習	4																				
中学校教育実習	4																				
高等學校教育実習	2																				
教育実習研究(小)	1																				
教育実習研究(中・高)	1																				
教職実践演習	2																				
プログラミング基礎	1																				
STEAM教育実践演習	2																				
ICTを活用した理数教育	1																				
ICT教育	5																				
卒業要件	42																				

【備考1】標準履修年次の「←→」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。

【備考2】「道徳教育の理論と実践」及び「特別活動の理論と方法」の履修対象学生を、原則として前期は小学校主な生とすることを示している。

【備考3】「教育相談」の履修対象学生を、原則として前期は小学校教育コース、後期は中学校教育コース及び理数教育コースとすることを示している。

【備考4】通年にて2単位の科目であるが、後期については一部集中的に講義を開講する。実施日については4月のオリエンテーションで確認して日程調整すること。

【備考5】理数教育コースの学生のみ対象の履修科目を示している。

免許法上の科目

取 得

上限

単位

### 3. 2 教科専門科目（小学校科目）

#### 3. 2. (1) 小学校・教科に関する科目

科 目 名	単位数	コース・単位数												標準履修年次 取得上限単位 免許法上の科目	
		小学校教育コース				中学校教育コース				特別支援教育コース					
		小一種		小二種		小一種		小二種		必修		選択			
小 学 校 算 数	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	4 年 小の教科に関する専門的事項（算数）
小 学 校 理 科	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（理科）
小 学 校 体 育 A	1	1	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（体育）
小 学 校 英 語	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（英語）
小 学 校 音 楽 A	1	1	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	1 小の教科に関する専門的事項（音楽）
小 学 校 国 語	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（国語 書写を中心。）
小 学 校 社 会	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（社会）
小 学 校 図 画 工 作	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（図画工作）
小 学 校 家 庭 科	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（家庭）
小 学 校 生 活 科	2	2	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	2 小の教科に関する専門的事項（生活）
小 学 校 音 楽 B	1	1	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	1 小の教科に関する専門的事項（音楽）
小 学 校 体 育 B	1	1	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	○	○	○	○	1 小の教科に関する専門的事項（体育）
卒 業 要 件	12	4	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	12	4	10	4	12 年 小の教科に関する専門的事項（体育）
	12	4													

※下記科目は選択科目であるが、教員として必要な内容が含まれている。それぞれ内容を確認し、各自必要に応じて履修することが望ましい。

- ・小学校音楽B = 小学校音楽科の教材のピアノ弾き歌いや読譜等の実技実習を行う。鍵盤楽器の未経験者を対象とする。
- ・小学校体育B = 体育の授業において有効と思われる教材や教具の開発を行い、その有効性を検証する実技を中心としたアクティブラーニングによって、改善・修正の過程を通して実践的指導力の向上を図る授業をする。

### 3. 2. (2) 小学校・教科の指導法

科 目 名	コース・単位数										標準履修年次							
	小学校教育コース		中学校教育コース		理数教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年		取扱上限単位	
	単位数	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	
国語科教育法(小)	2	2	修※教 する音楽の こと	2	2	修※教 する音楽の こと	2	2	修※教 する音楽の こと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(国語)
社会科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(社会)
算数科教育法	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(算数)
理科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(理科)
生活科教育法	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	1	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(生活)
音楽科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(音楽)
図画工作科教育法	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(図画工作)
家庭科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(家庭)
体育科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(体育)
英語科教育法(小)	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	2	2	工画法 のこと	○	○	○	○	○	○	○	○	小(英語)
卒業要件	20	20	20	12	20	20	12	20	20	20	12	20	12	20	20	20	20	

### 3. 3 小学校教育コースあるいは中学校教育コースの開講科目

#### (1) 国語サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1 年		2 年		3 年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教 科 専 門 科 目	日本語学概論 A	2	2			2		2		○		○		○	
	日本語学概論 B	2	2			2		2		○		○		○	
	日本語学講義 A	2		2		2		2		○		○		○	
	日本語学講義 B	2		2		2		2		○		○			
	日本語学講義 C	2		2		2		2		○		○		○	
	日本語学講義 D	2		2		2		2		○		○			
	日本語学特別演習 A	2		2		2		2		○		○			
	国文学史 A	2			2	2			○	○	○				
	国文学史 B	2		2	4	2				○		○			
	国文学史 C	2			2	2			○	○	○				
	国文学講義 A	2		2		2				○		○			
	国文学講義 B	2		2		2				○		○			
	国文学特別演習 A	2		2		2				○		○			
	国文学特別演習 B	2		2		2				○		○			
	国文学実地研究	2		2		2		2		○		○		○	
	漢文学概論	2			2	2			○	○	○				
	漢文学講義	2		2		2			○		○				
	論語講説	2		2		2				○					
	漢字の文化誌	2		2		2				○		○			
	漢文学特別演習	2		2		2				○		○			
	漢文学実地研究	2		2		2		2		○		○			
	国語科特別演習	2		2	2							○			
	国語科教育実践特別演習	2		2	2				○	○	○	○			
	日本語学特殊講義	2		2		2		2		○		○			
	国文学特殊講義	2		2		2		2		○		○			
	漢文学特殊講義	2		2		2		2		○		○			
	書法基礎	2	2		2		2			○		○			
卒業要件		10	4	18	12	16	8								
		14		30		24									

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1 年		2 年		3 年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教 科 専 門 科 目	小学校国語	2		2		2		2		○	○				
	国語科教育法（小）	2	2			2		2		○	○				教科の指導法（小学校）
	国語科教育法 I	2	2			2		2		○					
	国語科教育法 II	2		2		2		2		○					
	国語科教育法 III	2		2		2		2			○				教科の指導法（中学校）
	国語科教育法 IV	2		2		2		2			○				
卒業要件		4		8		8									

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(2) 社会サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考		
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年			
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教 科 専 門 科 目	日本史概論 A	2	2		2		2		○	○	○	○	○			
	日本史概論 B	2		2		2		2		○	○	○	○			
	日本近現代史	2		2		2		2	○	○	○	○				
	考古学概論	2		2		2		2	○	○	○	○				
	考古学特殊講義	2		2		2		2		○	○	○				
	西洋史概論	2	2		2		2		○	○	○	○				
	西洋史外書講読 A	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史外書講読 B	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史外書講読 C	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史外書講読 D	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別演習 A	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別演習 B	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別演習 C	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別演習 D	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別研究 I	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別研究 II	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別研究 III	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別研究 IV	2		2		2		2		←	○	→				
	西洋史特別研究 V	2		2		2		2		←	○	→				
	東洋史概論	2		2		2		2		←	○	→				前期又は後期に毎年開講
	人文地理学概論 A	2	*2		2		2		○	○	○					*どちらか1科目選択必修
	人文地理学概論 B	2		2		2		2		○	○	○				
	地理学特別演習 A I	2		2		2		2		○	○	○				3年に一度開講
	地理学特別演習 A II	2		2		2		2		○	○	○				〃
	地理学特別演習 A III	2		2		2		2		○	○	○				〃
	地理学特別演習 B I	2		2		2		2		○	○	○				〃
	地理学特別演習 B II	2		2		2		2		○	○	○				〃
	地理学特別演習 B III	2		2		2		2		○	○	○				〃
	地理学実習 A I	1		1		1		1		○	○	○				〃
	地理学実習 A II	1		1		1		1		○	○	○				〃
	地理学実習 A III	1		1		1		1		○	○	○				〃
	地理学実習 B I	1		1		1		1		○	○	○				〃
	地理学実習 B II	1		1		1		1		○	○	○				〃
	地理学実習 B III	1		1		1		1		○	○	○				〃
	自然地理学概論 A	2	*2		2		2		○	○	○					*どちらか1科目選択必修
	自然地理学概論 B	2		2		2		2		○	○	○				
	地誌学	2	2		2		2		○	○	○					
	法学概論	2	**2		2		2		○	○	○					**どちらか1科目選択必修
	人権と教育	2		2		2		2		○	○	○				
	法と人権実習	1		1		1		1		○	○	○				隔年開講
	法学特別演習 A	2		2		2		2		←	○	→				
	法学特別演習 B	2		2		2		2		←	○	→				
	法学特別演習 C	2		2		2		2		←	○	→				
	法学特別演習 D	2		2		2		2		←	○	→				
	法学特別演習 E	2		2		2		2		←	○	→				
	法学特別講義 A	2		2		2		2		○	○	○				
	法学特別講義 B	2		2		2		2		○	○	○				
	国際政治学	2		2		2		2		○	○	○				
	現代政治と公民教育	2	**2		2		2		○	○	○					**どちらか1科目選択必修
	社会学概論	2	***2		2		2		○	○	○					***どちらか1科目選択必修
	社会学特別講義	2		2		2		2		○	○	○				
	社会学特別演習 A I	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 A II	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 A III	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 A IV	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 A V	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 B I	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 B II	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 B III	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 B IV	2		2		2		2		←	○	→				
	社会学特別演習 B V	2		2		2		2		←	○	→				

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
教科専門科目	経済学概論	2	***2		2		2		○	○	○	○	○	○	***どちらか1科目選択必修 小学校教育コースは2年前期で履修すること
	国際経済論	2		2		2		2		○	○	○	○		
	労働問題	2		2		2		2		○	○	○			
	哲学概論	2	****2		2		2		○	○	○	○	倫理概論と隔年開講 ****どちらか1科目選択必修		
	哲学史	2		2		2		2		○	○	○	○		倫理思想史と隔年開講
	倫理学概論	2	****2		2		2		○	○	○	○	哲學概論と隔年開講 ****どちらか1科目選択必修		
	倫理思想史	2		2		2		2		○	○	○	○		哲學史と隔年開講
	哲学特殊講義A	2		2		2		2		○	○	○	○		
	哲学特殊講義B	2		2		2		2		○	○	○	○		
	倫理学特殊講義A	2		2		2		2		○	○	○	○		
	倫理学特殊講義B	2		2		2		2		○	○	○	○		
	哲学・倫理学特別演習A	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別演習B	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別演習C	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別演習D	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別演習E	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別研究I	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別研究II	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別研究III	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別研究IV	2		2		2		2		←	○	→			
	哲学・倫理学特別研究V	2		2		2		2		←	○	→			
目	社会科教育学概論A(地理歴史)	2		2	2		*****2			○	○	○	○		*****どちらか1科目選択必修
	社会科教育学特殊講義A(地理歴史)I	2		2		2		2		○	○	○	○		
	社会科教育学特殊講義A(地理歴史)II	2		2		2		2		○	○	○	○		
	社会科教育学特別演習A(地理歴史)I	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習A(地理歴史)II	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習A(地理歴史)III	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習A(地理歴史)IV	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学概論B(公民)	2		2	2		*****2			○	○	○	○		*****どちらか1科目選択必修
	社会科教育学特殊講義B(公民)I	2		2		2		2		○	○	○	○		
	社会科教育学特殊講義B(公民)II	2		2		2		2		○	○	○	○		
卒業要件	社会科教育学特別演習B(公民)I	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習B(公民)II	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習B(公民)III	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
	社会科教育学特別演習B(公民)IV	2		2		2		2		○	○	○	○		2年に一度開講
		14		24	6		22	2							
			14		30		24								

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
小学校社会会	2		2		2		2				○	○			
社会科教育法(小)	2	2			2		2		○	○	○	○			教科の指導法(小学校)
社会科教材研究法	2		2	2		2					○	○			
社会科学習内容構築論	2		2	2		2					○				
中等社会科教育法A(社会・地歴)	2	2	2	2		2					○	○			教科の指導法(中学校)
中等社会科教育法B(社会・公民)	2			2		2					○	○	○		
地理歴史科教育法	2		2		2		2				○	○	○		教科の指導法(高校:地歴)
公民科教育法	2		2		2		2				○	○			教科の指導法(高校:公民)
卒業要件		4		8		8									

備考 標準履修年次の中の「← →」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(3) 英語サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数								標準履修年次								備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科専門科目	英語学の世界	2		2				2		○									
	英語の文法	2	2		2			2		中○	小○							履修時期はコースごとに異なる。	
	英語学特別演習	2		2				2				○							
	英語学特別講義A	2		2		2		2		←○→									
	英語学特別講義B	2		2		2		2		←○→									
	英語文学概論	2	2		2			2		○									
	英語文学特別演習I	2		2				2		○									
	英語文学特別演習II	2		2		2		2		○									
	英語文学特別講義A	2		2		2		2		←○→									
	英語文学特別講義B	2		2		2		2		←○→									
	英語音声学講義	2		2				2		○									
	英語音声学特別演習	2		2				2		○									
	英語表現特別演習(S)I	2		2				2		○									
	英語表現特別演習(S)II	2		2		2		2		○									
	英語表現特別演習(W)I	2	2		2			2		中○	小○							履修時期はコースごとに異なる。	
	英語表現特別演習(W)II	2		2		2		2		中○	小○							履修時期はコースごとに異なる。	
	英語表現特別研究A	2		2								○							
	英語表現特別研究B	2		2								○							
	英語表現特別研究C	2		2		2						○							
※備考7を参照	異文化理解	2	2		2			2		○									
	英語インターナンシップスプログラムA	2		2		2		2		←○→									
	英語インターナンシップスプログラムB	2		2		2		2		←○→									
	英語科教育法特別演習I	2		2				2				○							
	英語科教育法特別演習II	2		2		2					○								
	英語科教育法特別講義A	2		2		2				←○→									
	英語科教育法特別講義B	2		2		2				←○→									
	卒業要件		8	6	26	4	14	10											
			14		30		24												

区分	科 目 名	コース・単位数								標準履修年次								備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科専門科目	小学校英語	2	2			2		2		○	○								
	英語科教育法(小)	2	2			2		2		○	○							教科の指導法(小学校)	
	英語科教育法I	2	2		2			2		○									
	英語科教育法II	2		2	2			2		○									
	英語科教育法III	2		2	2			2		○									
	英語科教育法IV	2		2	2			2		○									
卒業要件		6		8		8													

備考 1 中学校教育コースの学生は卒業研究のため、英語表現特別研究のA・Bを履修すること。

Cは選択履修することが望ましい。

2 英語表現特別演習(W)は、必ずI・IIの順序で履修すること。

3 英語表現特別演習(S)I・IIの履修順序の指定はありません。

4 英語科教育法は、I・II・III・IVの順序で履修すること。

5 標準履修年次の中の「←→」は、その期間に開講することを示している。

6 英語インターナンシップスプログラムA・Bは、留学生の履修希望があつた場合に開講する。

開講する場合、日本人学生の履修希望者には面接を実施する。その結果、履修できないこともあります。

7 英語科教育法特別演習I・II及び英語科教育法特別講義A・Bは、免許取得に必要とされる「教科専門科目(教科に関する専門的事項)」の科目(20単位)には属ないので履修には留意されたい。(IV-54ページ参照)

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(4) 音楽サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教 科 専 門 科 目	ソルフェージュA I	1	1*			1*		○							*原則としてAは中学校、Bは小学校・特支コースを対象とする。
	ソルフェージュB I	1		1*			1*		○						*原則としてAは中学校、Bは小学校・特支コースを対象とする。
	ソルフェージュA II	1		1*		1*		○							
	ソルフェージュB II	1		1*		1*		○							
	声 楽 I	1	1		1		1	○	○						小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期で履修。
	声 楽 II	1		1	1		1	○	○						
	声 楽 III	1		1		1		○							
	声 楽 IV	1		1		1		○							
	合 唱	1	1		1		1	○	○	○					
	器 楽 A I	1	1		1		1	○	○						小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期で履修
	器 楽 A II	1		1	1		1	○							
	器 楽 A III	1		1		1		○							
	器 楽 A IV	1		1		1		○							
	器 楽 B I	1		1		1		1	○	○					小学校コースは2年前期、中学校コースは1年前期から履修可
	器 楽 B II	1		1		1		1	○						
	器 楽 B III	1		1		1		1	○						
	器 楽 B IV	1		1		1		1	○						
	伴 奏 法	1	1		1		1	○	○	○					原則として器楽A Iを履修済みの学生を対象とする
	合 奏 A	1	1		1		1				○				
	合 奏 B	1		1		1		1	○	○	○				
	器 楽 C	1	1		1		1	○	○	○	○				
	器 楽 D	1		1		1		1	○	○	○				
	指 挥 法	1	1		1		1	○	○	○	○				
	音 楽 理 論 I	2	2		2		2	中 ○	小 ○						小学校コースは1年後期、中学校コースは1年前期で履修
	音 楽 理 論 II	2		2	2		2	中 ○	小 ○						小学校コースは2年後期、中学校コースは1年後期で履修
	作 曲 法 I	2	2		2		2		○	○					
	作 曲 法 II	2		2		2		○	○	○					
	音 楽 史	2	2		2		2	○	○	○					
	声 楽 演 習 I	1		1		1				○					
	声 楽 演 習 II	1		1		1				○					
	声 楽 演 習 III	1		1		1				○					
	声 楽 演 習 IV	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 A I	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 A II	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 A III	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 A IV	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 B I	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 B II	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 B III	1		1		1				○					
	器 楽 演 習 B IV	1		1		1				○					
	作 曲 演 習 I	1		1		1				○					
	作 曲 演 習 II	1		1		1				○					
	作 曲 演 習 III	1		1		1				○					
	作 曲 演 習 IV	1		1		1				○					
	音 楽 科 教育 学演習 I	1		1		1				○					
	音 楽 科 教育 学演習 II	1		1		1				○					
	音 楽 科 教育 学演習 III	1		1		1				○					
	音 楽 科 教育 学演習 IV	1		1		1				○					
卒 業 要 件		14		19	11	13	11								
		14		30		24									

備考 個人指導の科目は、所属学生及び免許取得希望学生以外の選択を認めない。

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教 科 専 門 科 目	小 学 校 音 楽 A	1		1		1		1		○	○				
	小 学 校 音 楽 B	1		1		1		1		○	○	○	○		
	音 楽 科 教育 法 ( 小 )	2	2			2		2		○	○				教科の指導法 ( 小学校 )
	音 楽 科 教育 法 I	2		2	2		2		○						
	音 楽 科 教育 法 II	2	2		2		2		○						
	音 楽 科 教育 法 III	2		2	2		2								教科の指導法 ( 中学校 )
	音 楽 科 教育 法 演習 A	1		1	1		1		○						
卒 業 要 件		4		8		8									

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(5) 美術サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数								標準履修年次								備 考
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		4年				
		単 位 数	必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後	
教 科 専 門 科 目	絵 画 基 础	2	2		2		2		※○	○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年 前期には受講不可
	彫 刻 基 础	2	2		2		2		○	○	○	○	○					
	デ ザ イ ン 基 础 A	2	2		2		2		※○	○	○	○	○					※小学校教育コースの学生は、1年 前期には受講不可
	工 芸 基 础	2	2		2		2		○	○	○	○	○					
	美 術 史 入 門	2	2		2		2		○	○	○	○	○					
	造 形 特 別 演 習 ( 絵 画 ) A	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 絵 画 ) B	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 絵 画 ) C	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 絵 画 ) D	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) A	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) B	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) C	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) D	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) E	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 絵 画 ) F	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 特 別 演 習 ( 彫 刻 ) A	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 彫 刻 ) B	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 彫 刻 ) C	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 彫 刻 ) D	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) A	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) B	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) C	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) D	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) E	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 彫 刻 ) F	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	デ ザ イ ン 基 础 B	2		2		2		2		○	○	○	○					
	造 形 特 別 演 習 ( デ ザ イ ン ) A	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( デ ザ イ ン ) B	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( デ ザ イ ン ) C	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( デ ザ イ ン ) D	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) A	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) B	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) C	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) D	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) E	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( デ ザ イ ン ) F	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 特 別 演 習 ( 視 覚 文 化 ) A	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 視 覚 文 化 ) B	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 視 覚 文 化 ) C	2		2		2		2				*○	*○					*は隔年開講
	造 形 特 別 演 習 ( 視 覚 文 化 ) D	2		2		2		2				*○						*は隔年開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) A	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) B	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) C	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) D	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) E	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 実 習 ( 視 覚 文 化 ) F	1		1		1		1		○	○	○	○					3年に一度開講
	造 形 特 別 演 習 ( 工 芸 ) A	2		2		2		2				○	○					備考1) 参照
	造 形 特 別 演 習 ( 工 芸 ) B	2		2		2		2				○	○					備考1) 参照
	造 形 特 別 演 習 ( 工 芸 ) C	2		2		2		2				○						備考1) 参照
	造 形 特 別 演 習 ( 工 芸 ) D	2		2		2		2				○						備考1) 参照

区分	科 目 名	コース・単位数								標準履修年次								備 考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科専門科目	造形実習（工芸）A	1		1		1				○		○		○				備考2) 参照	
	造形実習（工芸）B	1		1		1				○		○		○				備考2) 参照	
	造形実習（工芸）C	1		1		1				○		○						備考2) 参照	
	造形実習（工芸）D	1		1		1				○		○						備考2) 参照	
	美術史 I	2		2		2				○		○		○					
	美術史 II	2		2		2				○		○							
	美術史特別演習 A	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術史特別演習 B	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術史特別演習 C	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術史特別演習 D	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	色彩論特別演習	2		2		2				○		○							
	美術科教育特別演習 A	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術科教育特別演習 B	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術科教育特別演習 C	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
	美術科教育特別演習 D	2		2		2				*○		*○						*は隔年開講	
卒業要件		10	4	10	20	10	14												
		14		30		24													

区分	科 目 名	コース・単位数								標準履修年次								備 考	
		小学校教育コース		中学校教育コース		特別支援教育コース		1年		2年		3年		4年					
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後		
教科専門科目	小学校图画工作	2		2		2				○		○							
	图画工作科教育法	2	2			2				○		○						教科の指導法（小学校）	
	美術科教育法 I	2	2			2				○									
	美術科教育法 II	2		2	2					○								教科の指導法（中学校）	
	美術科教育法 III	2		2	2					○									
	美術科教育法 IV	2		2	2					○									
卒業要件		4		8		8													

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

備考1) 造形特別演習（工芸）A・Cは窯芸の内容を、B・Dは染織の内容をそれぞれ扱う。

備考2) 造形実習（工芸）A・Cは窯芸の内容を、B・Dは染織の内容をそれぞれ扱う。

上記の科目は、道具及び作業スペースの都合上、受講者多数の場合、人数制限を行う。その場合、（人）芸文プログラム（主専攻）希望学生、（教）美術免許取得学生、単位履修者を優先する。

造形特別演習（工芸）は、造形実習（工芸）を履修済みであることが望ましい。また、造形特別演習（工芸）C・Dは、造形特別演習（工芸）A・Bを履修済みであることが望ましい。

(6) 保健体育サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1年		2年		3年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後
教科専門科目	基礎体育実技（体つくり運動含む）	1	1			1		1		○					
	体育実技A（水泳含む）	1	1			1		1		中○	小○				
	体育実技B（冬季スポーツ含む）	1		1		1		1		○					
	体育実技C（陸上競技含む）	1	1			1		1		○					
	体育実技D（器械運動含む）	1	1			1		1		○	○				
	体育実技E（武道含む）	1	1			1		1		○	○				
	体育実技F（ダンス含む）	1	1			1		1		○					
	体育実技G（球技含む）	1	1			1		1		←○→					体育実技Iと隔年開講
	体育実技H（球技含む）	1		1		1		1		←○→					体育実技Jと隔年開講
	体育実技I（球技含む）	1		1		1		1		←○→					体育実技Gと隔年開講
	体育実技J（球技含む）	1		1		1		1		←○→					体育実技Hと隔年開講
	体育学A（体育原理含む）	2								←○→					隔年開講（集中講義）
	体育学B（体育心理学含む）	2		※2	6	※2	6	※2	6	○	○				
	体育学C（体育経営管理学含む）	2								○	○				※いづれか1科目選択必修。
	体育学D（体育社会学含む）	2								○					
教科専門科目	運動学（運動方法学含む）	2	2			2		2		○	○				
	生理学（運動生理学含む）	2	2			2		2		○	○				
	衛生・公衆衛生学	2	2			2		2		○	○				
	学校保健A（小児保健・精神保健・学校安全含む）	2	2			2		2		○					
	学校保健B（救急処置含む）	2	2			2		2		○	○				
	体育学実験	1		1		1				○					
	体育学特別演習	2		2		2				○					
	卒業要件		19		19	11	19	5							
			19		30		24								

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	
		小学校教育 コース		中学校教育 コース		特別支援 教育コース		1年		2年		3年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後		
教科専門科目	小学校体育A	1	1			1		1		○					
	小学校体育B	1		1		1		1		○	○				
	体育科教育法（小）	2	2			2		2		○				教科の指導法（小学校）	
	保健体育科教育法I	2	2			2		2		○					
	保健体育科教育法II	2		2	2			2		○				教科の指導法（中学校）	
	保健体育科教育法III	2		2	2			2		○					
	保健体育科教育法IV	2		2	2			2		○					
卒業要件		5		8		8									

備考 標準履修年次の中の「← →」は、その期間に開講することを示している。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(7) 教育学サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備 考	免許法上の科目
		学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年			
		必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後
教職専門科目	教 職 入 門	2	2					○							教職の意義及び教員の役割・職務内容 (チーム学校運営への対応を含む。)
	教 育 概 論	2	2					○							教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想教育に関する社会的、制度的又は経営的事項
	教 育 の 思 想	2		2		2		○						*	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想
	教 育 の 歴 史	2		2		2		○						*	
	教 育 学 特 殊 講 義 A	2		2		2			← ○ →					**	
	教 育 学 演 習 A	1		3		3			← ○ →					***	
	教 育 学 演 習 B	1		3		3			← ○ →					***	
	教 育 法 規	2		2		2				○				*	
	学 校 経 営 ・ 制 度 論	2		2		2				○				*	
	教 育 学 演 習 D	1		3		3			← ○ →					***	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項
	教 育 学 演 習 E	1		3		3			← ○ →					***	
	教 育 学 演 習 F	1		3		3			← ○ →					***	
	教 育 課 程 ・ 教 育 方 法 論	2	2					○							教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。） 教育の方法及び技術
	教 育 学 特 殊 講 義 B	2		2		2				○				**	
教科専門科目	道徳 教育 の 理 論 と 実 践	2	2					○	○						道徳の理論及び指導法
	総合的な学習の時間の理論と実践	2	2						○						総合的な探究の時間の指導法
	特 別 活 動 の 理 論 と 方 法	2	2					○	○						特別活動の指導法
	教 育 学 演 習 C	1		3		3			← ○ →					***	教育の方法及び技術
	教 育 学 演 習 G	1		3		3			← ○ →					***	
	授 業 実 践 研 究	2		2		2		○							
	生 活 科 教 育 法	2	小 2	中 2				○	○						教科の指導法（小学校）
	家 庭 科 教 育 法 ( 小 )	2	2	2				○	○	○	○	○			教科の指導法（小学校）
教科専門科目	小 学 校 生 活 科	2		2				○	○						教科に関する専門的事項（小学校・生活）
	小 学 校 家 庭 科	2		2				○	○	○	○	○			教科に関する専門的事項（小学校・家庭）
卒 業 要 件					10		6	10	6						

備考 \* 学校教育教員養成課程全体の卒業要件科目（別欄①②の選択必修2科目）とは別に2単位以上選択必修。

\* \* 学校教育教員養成課程全体の卒業要件科目（別欄①の選択必修1科目）とは別に2単位以上選択必修。

\* \* \* 教育学演習A～Gから2種類以上、計2単位以上選択必修とする（「3」は上限単位数）。

標準履修年次の中の「← →」は、その期間のいずれかに開講するもので、毎年、前・後期に必ず開講されるものではないことを示している。

上記の科目のうち、学校教育教員養成課程全学生が必修の科目及び生活科教育法、小学校生活科の単位は、教育学サブコースの卒業要件10単位または6単位に使用できないで注意すること。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(8) 心理学サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備考	免許法上の科目		
		単位数	学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後			
	教育・学校心理学	2	2						○								
	発達心理学	2	2							○							
	心理学概論	2		2	2		2		○								
	教育心理学演習	1		1	1		1			○							
	発達心理学演習	1		1	1		1		○								
	障害者・障害児心理学	2		2		2		2	○								
	知覚・認知心理学	2		2		2		2		○					隔年		
	心理学統計法	2		2	2		2		○								
	心理学研究法	2		2		2		2		○							
	心理学実験	1		1	1		1		○								
	心理学実習Ⅰ	1		1		1		1		○							
	心理学実習Ⅲ	1		1		1		1		○							
	学習・言語心理学	1		1		1		1		○					隔年		
	感情・人格心理学	1		1		1		1		○							
	神経・生理心理学	1		1		1		1		○							
	健康・医療心理学	1		1		1		1		○							
	人体の構造と機能及び疾病	1		1		1		1		○							
	精神疾患とその治療	1		1		1		1		○							
	司法・犯罪心理学	1		1		1		1		○					隔年		
	福祉心理学	1		1		1		1		○					隔年		
	社会・集団・家族心理学	1		1		1		1		○					隔年		
	産業・組織心理学	1		1		1		1		○					隔年		
	生徒指導・進路指導	2	2						○							生徒指導の理論及び方法 進路指導(キャリア教育に関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	
	教育相談	2	2							○						脚注参照	
	臨床心理学概論	2		2		2		2		○							
	心理演習	1		1	1		1		○						隔年		
	心理的アセスメント	1		1		1		1		○							
	心理学的支援法	1		1		1		1		○							
	卒業要件				8	2	6										
					10		6										

備考 教育相談：履修対象学生を、前期は小学校教育コース、後期は中学校教育コース及び理数教育コース、特別支援教育コースとすることを示す。

「隔年」は隔年開講を示す。

※公認心理師受験資格の取得を希望する場合は「6. 公認心理師学部カリキュラム修了のための必要単位」を確認すること。

上記の科目のうち、学校教育教員養成課程全学生が必修の科目の単位は、心理学サブコースの卒業要件10単位または6単位に使用できないので注意すること。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(9) 情報教育学サブコース

区分	科 目 名	コース・単位数						標準履修年次						備考	免許法上の科目		
		単位数	学校教育教員養成課程全学生		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年				
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後			
教職専門科目	教育におけるICT活用法	1	1							○						情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	
	プログラミング基礎	1	1							○						大学が独自指定する科目	
	STEAM教育実践演習	2		2	2		2								○	備考1)	
教科専門	教育情報システム演習	2		2	2		2				○	○	○			備考2)	
	基礎統計解析の理論と実践	2		2	2		2				○	○					
	多変量解析の理論と実践	2		2		2		2					○			備考3)	
	情報社会と倫理	2		2	2			2		○	○	○				備考4)	
	統計的機械学習実践	2		2	2			2				○	○			備考5)	
	卒業要件				10		6										
					10		6										

備考1 通年にて2単位の科目であるが、後期については一部集中的に講義を開講する。実施日については4月のオリエンテーションで確認して日程調整すること。

備考2 ICT活用教育を含む。

備考3 原則「基礎統計解析の理論と実践」の単位取得してから履修すること。全員履修することが望ましい。

備考4 情報モラル教育を含む。

備考5 プログラミングを含む。

注1 中学校教諭二種免許状を取得する学生は、表中選択扱いになっている「多変量解析の理論と実践」も卒業要件の「選択科目」として履修することが望ましい。

注2 特別支援学校教諭の免許状を取得する学生は、表中選択扱いになっている3科目も卒業要件の「選択科目」等として履修することが望ましい。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(10) 特別支援教育サブコース（小学校教育コース）

区分	科 目 名	単位数		標準履修年次								備考	免許法上の科目		
		小一種+中二種		小一種+特支一種		1年		2年		3年					
		必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後		
所 属 専 門 科 目	特別支援教育概説	2	-10		2			○	○					特別支援教育の基礎理論に関する科目  心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目  特別支援教育領域に関する科目  ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目  ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目  視覚障害者 聴覚障害者 発達障害者(言語) 重複 発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD) 発達障害者(情緒・LD・ADHD)	特別支援教育の基礎理論に関する科目
	知的障害者の心理・生理・病理	2		2				○	○						(中心となる領域) 知的障害者
	特別支援心理検査法	2		2				○	○						知的障害者
	肢体不自由者の心理・生理・病理	2		2				○	○						肢体不自由者
	病弱者の心理・生理・病理	2		2				○	○						病弱者
	知的障害教育課程論	2		2				○	○						知的障害者
	知的障害教育指導法	2		2				○	○						知的障害者
	特別支援教育指導法	2		2				○	○						知的障害者
	知的障害教育授業論	2		2				○	○						知的障害者
	肢体不自由教育課程・指導法	2		2				○	○						肢体不自由者
	病弱教育課程・指導法	2		2				○	○						病弱者
	特別支援教育実践論	2		2				○							知的障害者
	視覚障害教育総論	1		1				○	○						視覚障害者
	聴覚障害教育総論	1		1				○	○						聴覚障害者
	言語障害教育総論	1		1				○	○						発達障害者(言語)
	重複障害教育総論	1		1				○	○						重複
	発達障害総論	1		1				○	○						発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD)
	発達障害教育指導法	2		2				○	○						発達障害者(情緒・LD・ADHD)
	特別支援教育実習	2		2								○			心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習
	特別支援教育実習研究	1		1								○			
卒業要件				10	26	6									
				10	32										
				小一種+中二種	小一種+特支一種										

区分	科 目 名	単位数	学校教育教員養成課程全学生		標準履修年次								備考	免許法上の科目	
					1年		2年		3年		4年				
			必修	選択	前	後	前	後	前	後	前	後	前		
教職	特別支援教育	2	2				○		○					特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

### 3. 4 理数教育コースの開講科目

#### (1) 理科サブコース

区分	科 目 名	コース・専修・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
	物 理 学 A	2	2		2		2		○						
	物 理 学 B	2		2	2			2			○				
	古 典 力 学	2		2		2		2			○				
	電 磁 気 学	2		2		2		2			○				
	量 子 力 学	2		2		2		2			○				
	相 対 性 理 論	2		2		2		2			○				
	物 理 学 実 験 I	1	1		1		1			○					
	物 理 学 実 験 II	1	1		1		1			○					
	化 学 A	2	2		2		2		○						
	化 学 B	2		2	2			2		○					
	化 学 特 講 A	2		2		2		2			○				
	化 学 特 講 B	2		2		2		2			○				
	化 学 特 講 C	2		2		2		2			○				
	化 学 演 習 A	1		1		1					○				
	化 学 演 習 B	1		1		1					○				
	化 学 演 習 C	1		1		1					○				
	化 学 演 習 D	1		1		1					○				
	化 学 実 験 I	1	1		1		1			○					
	化 学 実 験 II	1	1		1		1			○					
	化 学 専 門 実 験	1		1		1		1			○				
	生 物 学 A	2	2		2		2		○						
	生 物 学 B	2		2	2			2		○					
	分 子 生 物 学	2		2		2		2			○				
	生 命 科 学 演 習 A	1		1		1		1			○				
	生 命 科 学 演 習 B	1		1		1		1			○				
	生 物 学 実 験 I	1	1		1		1			○					
	生 物 学 実 験 II	1	1		1		1			○					
	分 子 生 物 学 実 験	1		1		1		1			○				
	地 学 A	2	2		2		2		○						
	地 学 B	2		2	2			2		○					
	岩 石 学	2		2		2		2			○				
	造 岩 鉱 物 の 識 別 法	2		2		2		2			○				
	地 学 野 外 巡 檢	1		1		1		1	○	○	○	○			
	地 学 実 験 I	1	1		1		1		○						
	地 学 実 験 II	1	1		1		1		○						
	理 科 教 育 特 講 I	2		2		2		2			○				
	理 科 教 育 特 講 II	2		2		2		2			○				
	理 科 教 育 特 講 III	2		2		2		2			○				
	理 科 教 育 学 特 別 演 習 I	2		2		2		2			○				
	理 科 教 育 学 特 別 演 習 II	2		2		2		2			○				
	理 科 教 育 学 特 別 演 習 III	2		2		2		2			○				
	卒 業 要 件		16	4	24	4	16	8							
			20		28		24								

※備考を参照

区分	科 目 名	コース・専修・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
	I C T を 活 用 し た 理 数 教 育	2	2		2						○				
	小 学 校 理 科	2		2		2		2		○	○				
	理 科 教 育 法 ( 小 )	2	2		2		2		○	○	○	○			教科の指導法 (小学校)
	理 科 教 育 法 I	2	2		2		2		○						
	理 科 教 育 法 II	2	2		2		2		○						
	理 科 教 育 法 III	2	2		2		2		○						教科の指導法 (中学校)
	理 科 教 育 法 IV	2	2		2		2		○						
	卒 業 要 件		12		10		8								

備考 理科教育特講 I・II・III及び理科教育学特別演習 I・II・IIIは、免許取得に必要とされる「教科専門科目（教科に関する専門的事項）」の科目（20単位）には属さないので履修には留意されたい。（IV-61～62ページ参照）

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

(2) 数学サブコース

区分	科 目 名	コース・専修・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
教科専門科目	代 数 学 I	2	2		2		2		○						
	代 数 学 II	2	2		2		2		○						
	代 数 学 III	2		2		2		2		○					
	代 数 学 IV	2		2		2		2		○					
	幾 何 学 I	2	2		2		2		○						
	幾 何 学 II	2	2		2		2		○						
	幾 何 学 III	2		2		2		2		○					
	幾 何 学 IV	2		2		2		2		○					
	解 析 学 I	2	2		2		2		○						
	解 析 学 II	2	2		2		2		○						
	解 析 学 III	2		2		2		2		○					
	解 析 学 IV	2		2		2		2		○					
	確 率 論 入 門	2	2		2		2			○					
	ブ ロ グ ラ ミ ン グ 入 門	2	2		2		2		○						
	代 数 学 各 論	2		2	※2	8	2			← ○ →					
	幾 何 学 各 論	2		2			2			← ○ →					
	解 析 学 各 論	2		2			2			← ○ →					
	応 用 数 学	2		2			2			← ○ →					
	数 学 教 育	2		2			2			← ○ →					
	代 数 学 特 別 講 義	4		4	4	4						○			
	幾 何 学 特 別 講 義	4		4								○			
	解 析 学 特 別 講 義	4		4								○			
	数 学 教 育 特 別 講 義	4		4								○			
卒 業 要 件		16	4	22	6	16	8								
		20		28		24									

区分	科 目 名	コース・専修・単位数						標準履修年次						備 考	
		単位数	理数教育コース 小学校教育専修		理数教育コース 中学校教育専修		特別支援 教育コース		1年		2年		3年		
			必修	選択	必修	選択	必修	選択	前	後	前	後	前	後	
教職教科専門科目	I C T を 活 用 し た 理 数 教 育	2	2		2						○				大学が独自に設定する科目：小学校、中学校（理科・数学）、高等学校（理科・数学）に使用できる免許科目 教科の指導法（小学校） 教科の指導法（中学校）
	小 学 校 算 数	2		2		2		2		○	○	○	○	○	
	算 数 科 教 育 法	2	2		2		2		○	○	○	○	○	○	
	数 学 科 教 育 法 I	2	2		2		2		○						
	数 学 科 教 育 法 II	2	2		2		2		○						
	数 学 科 教 育 法 III	2	2		2		2				○				
	数 学 科 教 育 法 IV	2	2		2		2				○				
	卒 業 要 件		12		10		8								

備考 1 ここに示された順序に従って履修すること。標準履修年次の中の「← →」はその期間のいざれかに開講することを示している。

2 所属学生は、卒業研究のため 代数学、幾何学、解析学、数学教育の各特別講義の一つを選択すること。

3 数学教育及び数学教育特別講義は、免許取得に必要とされる「教科専門科目（教科に関する専門的事項）」の科目（20単位）には属さないので履修には留意されたい。（IV-63ページ参照）

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。

### 3. 5 特別支援教育コースの開講科目

区分	科 目 名	単位数		標準履修年次								備考	免許法上の科目		
		単位数	小学校基礎免許	1年		2年		3年		4年					
			中学校基礎免許	必修	選択	前	後	前	後	前	後		特別支援学校教諭		
所属専門科目	特別支援教育概説	2	2			○		○					特別支援教育の基礎理論に関する科目  心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目  知的障害者  肢体不自由者  病弱者  知的障害者  肢体不自由者  病弱者  知的障害者  肢体不自由者  病弱者  ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	(中心となる領域) 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 知的障害者 肢体不自由者 病弱者 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目 ・心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	
	知的障害者 の 心理・生理・病理	2	2				○		○						
	特別支援心理検査法	2		2				○		○					
	肢 体 不 自 由 者 の 心理・生理・病理	2	2					○		○					
	病 弱 者 の 心理・生理・病理	2	2				○		○						
	知的障害教育課程論	2	2				○		○						
	知的障害教育指導法	2	2					○		○					
	特別支援教育指導法	2	2				○		○						
	知的障害教育授業論	2		2				○		○					
	肢 体 不 自 由 教育課程・指導法	2	2				○		○						
専門科目	病弱教育課程・指導法	2	2					○		○					
	特別支援教育実践論	2		2	○							原則、集中講義	視覚障害者 聴覚障害者 発達障害者(言語) 重複 発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD) 発達障害者(情緒・LD・ADHD)	視覚障害者 聴覚障害者 発達障害者(言語) 重複 発達障害者(自閉・情緒・LD・ADHD) 発達障害者(情緒・LD・ADHD)	
	視覚障害教育総論	1	1					○		○					
	聴覚障害教育総論	1	1				○		○						
	言語障害教育総論	1	1					○		○					
	重複障害教育総論	1	1					○		○					
	発達障害総論	1	1					○		○					
	発達障害教育指導法	2		2			○		○						
	特別支援教育実習	2	2							○					
教職	特別支援教育実習研究	1	1							○					
	卒業要件	26													

区分	科 目 名	単位数	学校教育教員養成課程全学生	標準履修年次								備考	免許法上の科目			
				1年		2年		3年		4年						
			必修	前	後	前	後	前	後	前	後					
教職	特 別 支 援 教 育	2	2			○		○					特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			

備考 基礎免許として中学校を選択する場合、履修状況や卒業要件単位数などを確認する際は、「3. 3 小学校教育コースあるいは中学校教育コースの開講科目」又は「3. 4 理数教育コースの開講科目」にある各教科の「特別支援教育コース」欄を見ること。

※免許については、「4. 副免及びその他の教員免許の取り方について」以降のページから必ず確認すること。